

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 10 月 18 日 (2007.10.18)

【公表番号】特表 2007-510965 (P2007-510965A)

【公表日】平成 19 年 4 月 26 日 (2007.4.26)

【年通号数】公開・登録公報 2007-016

【出願番号】特願 2006-539736 (P2006-539736)

【国際特許分類】

G 0 3 C 1/00 (2006.01)

G 0 3 C 5/17 (2006.01)

G 0 3 C 5/26 (2006.01)

G 0 3 C 1/035 (2006.01)

G 0 3 C 1/04 (2006.01)

G 0 3 C 1/047 (2006.01)

G 0 3 C 1/40 (2006.01)

G 0 3 C 1/74 (2006.01)

G 0 3 C 1/46 (2006.01)

【F I】

G 0 3 C 1/00 A

G 0 3 C 5/17

G 0 3 C 5/26

G 0 3 C 1/035 H

G 0 3 C 1/04

G 0 3 C 1/047

G 0 3 C 1/035 A

G 0 3 C 1/035 B

G 0 3 C 1/40

G 0 3 C 1/74

G 0 3 C 1/035 L

G 0 3 C 1/46

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 8 月 30 日 (2007.8.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 700 のフィルムスピードを有し、第 1 及び第 2 の主表面を有する支持体を含むラジオグラフィ用ハロゲン化銀フィルムであって、

前記支持体の第 1 の主表面上に配置された、少なくとも 1 層のハロゲン化銀乳剤層を含む 2 層以上の親水性コロイド層を有し、かつ、前記支持体の第 2 の主表面上に配置された、少なくとも 1 層のハロゲン化銀乳剤層を含む 2 層以上の親水性コロイド層を有し、

前記ハロゲン化銀乳剤層の各々が、同じまたは異なる組成を有する平板状ハロゲン化銀粒子を含んでなる、ラジオグラフィ用ハロゲン化銀フィルム。

【請求項 2】

対称的である請求項 1 記載のフィルム。

## 【請求項 3】

前記支持体の第 1 の主表面上に配置された、第 1 および第 2 のハロゲン化銀乳剤層を含む 2 層以上の親水性コロイド層を有し、かつ、前記支持体の第 2 の主表面上に配置された、第 3 および第 4 のハロゲン化銀乳剤層を含む 2 層以上の親水性コロイド層を有し、前記第 1 および第 3 のハロゲン化銀乳剤層が前記支持体の各側において最も外側に存在する乳剤層であり、

前記第 1、第 2、第 3 および第 4 のハロゲン化銀乳剤層の各々が、同じまたは異なる組成、少なくとも 15 のアスペクト比、少なくとも  $3.0 \mu\text{m}$  の平均粒径を有し、かつ、少なくとも 50 モル%の臭化物と 5 モル%以下のヨウ化物（これら臭化物およびヨウ化物のモル%は前記粒子中の総銀量に基づく）を含む平板状ハロゲン化銀粒子を含んでなり、

前記第 2 および第 4 のハロゲン化銀乳剤層が、クロスオーバーを 15 % 未満に減少させるのに十分なクロスオーバー調節剤を含む、請求項 1 または 2 に記載のフィルム。

## 【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

好ましい態様において、本発明は、少なくとも 700 のフィルムスピードを有し、第 1 および第 2 の主表面を有する支持体を含む対称なラジオグラフィ用ハロゲン化銀フィルムであって、

前記支持体の第 1 の主表面上に配置された、第 1 および第 2 のハロゲン化銀乳剤層を含む 2 層以上の親水性コロイド層を有し、かつ、前記支持体の第 2 の主表面上に配置された、第 3 および第 4 のハロゲン化銀乳剤層を含む 2 層以上の親水性コロイド層を有し、前記第 1 および第 3 のハロゲン化銀乳剤層が前記支持体の各側において最も外側に存在する乳剤層であり、

前記第 1、第 2、第 3 および第 4 のハロゲン化銀乳剤層の各々が、同じまたは異なる組成、少なくとも 15 のアスペクト比、少なくとも  $3.0 \mu\text{m}$  の平均粒径を有し、かつ、少なくとも 50 モル%の臭化物と 5 モル%以下のヨウ化物（これら臭化物およびヨウ化物のモル%は前記粒子中の総銀量に基づく）を含む平板状ハロゲン化銀粒子を含んでなり、

前記第 2 および第 4 のハロゲン化銀乳剤層が、クロスオーバーを 15 % 未満に減少させるのに十分なクロスオーバー調節剤を含み、

前記第 2 および第 4 のハロゲン化銀乳剤層中の前記平板状ハロゲン化銀粒子が親水性ポリマービヒクル混合物中に分散されており、前記親水性ポリマービヒクル混合物は、当該親水性ポリマービヒクルの全乾燥質量を基準にして少なくとも 0.05 % の酸化ゼラチンを含む、対称なラジオグラフィ用ハロゲン化銀フィルムを提供する。